



# な か は ら

学校教育目標：

**心身ともに逞しく、主体的にねばり強く学び、思いやりのある児童の育成**

文責 校長 池田 雄一郎

## 交通安全教室 ~自分の命は自分でも守る~

5月1日(月)2日(火)の両日に交通安全教室を行いました。1日は、1・2年生が運動場を道路に見立てて、横断歩道の渡り方を何度も何度も練習しました。2日は3年生以上が自転車の正しい乗り方について、実践や道路シュミレーターを使って練習しました。各自自分のヘルメットを持参し、交通指導員の方の指導の下、安全な自転車の乗り方について学んでいました。

道路交通法 第63条の11第3項には「児童又は幼児を保護する責任のある者は、児童又は幼児が自転車を運転するときは、当該児童又は幼児に乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努めなければならない。」と規定があります。ヘルメットを被っていたことで救われた命もたくさんあるようです。また、子どもたち自身も自分の命は自分で守れるよう学校・家庭・地域で互いに声を掛け合っていければと思います。よろしくお願ひします。

### 「そろえる」全校朝会より

5月8日(月)朝、これまで新型コロナウイルス感染症対策でできていなかった全員が体育館に集合しての全校朝会を行いました。

4月には、命を守るために「人の話をしっかり聞こう」と約束しました。子どもたちには「次はどんな活動をしたらよいだろうか、注意すべきことは何か、」を考えて聞くこと、職員には、「話す時間は短く、的確に話をしてほしい」と伝えました。少しずつ浸透しているように思います。

5月は、友達の気持ち、先生の気持ちをしっかり受け止める心を育むために「そろえる」ということを約束しました。そろえることで心が穏やかになり、落ち着いて物事を考えられるようになります。

まずは、全校で「履き物をそろえる」(かかともつけて)ことに取り組みます。穏やかな学校生活が送れるように、一声かけてくだされば幸いです。

### 本に親しむ子どもたちに

学校にいると多くの子どもたちと話す機会がありますが、最近ゲームを始め、スマートフォンなどの電子機器を持っている子どもたちが以前と比べて増えたように思います。

オンラインゲームや動画視聴は、時代の流れではありますが、やはり学び続ける人間になるためには、活字を抵抗なく読めることが大切だと改めて感じます。中原小では、読み聞かせやおすすめの本100冊など様々な取組を進めています。

図書室の本を借りに来た低学年の子どもたちは、うれしそうに絵本を何冊も手に取り、「おうちの人が読んでくれたんだよ。」と教えてくれました。

### あいさつ名人

計画委員会(児童会活動)の6年生が、朝から校門付近であいさつ運動を行っています。あいさつが上手にできた児童は、給食時間の放送で褒められます。特に下級生の中には、毎朝帽子をとって、丁寧にお辞儀し、大きな声で「おはようございます」と言ってくれる人もいます。

あいさつは、新しく人間関係を作る時に、最初に発する言葉です。あいさつをきっかけに会話が生まれ、人間関係を築いていきます。そんなあいさつが飛び交う学校を目指していきます。

↑ 中原小学校のホームページです。  
<https://es.higo.ed.jp/nakahara/>